 

 ○

 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **チェック項目** | **はい** | **どちらとも** | **いいえ** | **改善目標、工夫している点など** |
| **いえない** |
| 環 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 |  | 〇 |  | 人数に応じ部屋の使う場所を工夫している |
| で適切であるか |
| 境 |
| ② | 職員の配置数は適切であるか | 〇 |  |  | 利用者様の特性により基準配置以上の配置をしている |
| ・ |
| 体 |
| 制 |
| 整 |
| ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の | 〇 |  |  | その子に合った設備に整える |
| 備 |
| 配慮が適切になされているか |
| 業 | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル | 〇 |  |  | 保護者との連絡帳に児童の目標を貼っている |
| （目標設定と振り返り）に、広く職員が参画 |
| しているか |
| ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりア |  | 〇 |  | 今後業務改善につなげていく |
| ンケート調査を実施して保護者等の意向等 |
| を把握し、業務改善につなげているか |
| 務 |
| ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホ | 〇 |  |  | 公開したことを周知をする |
| 改 |
| 善 |
| ームページ等で公開しているか |
| ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を |  | 〇 |  | 今後行っていく |
| 業務改善につなげているか |
| ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機 | 〇 |  |  | 参加がしやすいように参加費や日当をだしている |
| 会を確保しているか |
|  | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の | 〇 |  |  | 直接支援員の意見も聞いている |
| ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 |
| 課後等デイサービス計画を作成しているか |
|  | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準 | 〇 |  |  | 決まったツールを使用している |
| 化されたアセスメントツールを使用しているか |
| ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか |  | 〇 |  | 支援会議等で支援員からの意見も聞いている |
| ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫して | 〇 |  |  | 新しいプログラムを随時とりいれている |
| いるか |
| 適 | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ | 〇 |  |  | 平日と休日でプログラムを変えている |
| 切 |
| 細やかに設定して支援しているか |
| な |
| 支 |
| ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 | 〇 |  |  | 個別の課題と集団活動の課題を設定している |
| 援 |
| の | 動を適宜組み合わせて放課後等デイサービ |
| 提 |
| 供 | ス計画を作成しているか |
|  | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 | 〇 |  |  | 毎日支援の前に申し送りを行っている |
| その日行われる支援の内容や役割分担につ |
| いて確認しているか |
| ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを |  | 〇 |  | 参加できない職員には周知メール等も活用している |
| し、その日行われた支援の振り返りを行い､気 |
| 付いた点等を共有しているか |
| ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 | 〇 |  |  | 記録を元に振り返りを行っている |
| 底し、支援の検証・改善につなげているか |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサ | 〇 |  |  | 小さな成長も見逃さないようにしている |
| ービス計画の見直しの必要性を判断している |
| か |
|  | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 |  | 〇 |  | より組み合わせて支援をおこなっていく |
| わせて支援を行っているか |
| 関 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者 | 〇 |  |  | 担当者会議は全ての職員に参加を求めている |
| 会議にその子どもの状況に精通した最もふさ |
| わしい者が参画しているか |
| ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定 | 〇 |  |  | 学校との個別な支援会議を行っている |
| 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 |
| 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 |
| の連絡）を適切に行っているか |
| ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 | 〇 |  |  | 法人内に看護師を二名配置している |
| 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えて |
| いるか |
| 係 |
| ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 |  | 〇 |  | 新入生の場合は情報提供を求めている |
| 機 |
| 関 |
| 定こども園、児童発達支援事業所等との間 |
| や |
| 保 |
| で情報共有と相互理解に努めているか |
| 護 |
| 者 |
| ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 | 〇 |  |  | 移行会議等を行っている |
| と |
| の |
| 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す |
| 連 |
| 携 | る場合、それまでの支援内容等の情報を提 |
| 関 |
| 係 | 供する等しているか |
| 機 |
| ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援 |  | 〇 |  | 児童のモニタリングに来てもらい助言を受けている |
| 関 |
| や |
| センター等の専門機関と連携し、助言や研 |
| 保 |
| 護 |
| 修を受けているか |
| 者 |
| と |
| ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障 |  | 〇 |  | 地域の理解を得る事から始める |
| の |
| 連 | 害のない子どもと活動する機会があるか |
| 携 |
| ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参 | 〇 |  |  | 積極的に複数名で参加している |
| 加しているか |
| ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 | 〇 |  |  | 職員で共通の理解をしている |
| 子どもの発達の状況や課題について共通理 |
| 解を持っているか |
| ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保 |  | 〇 |  | 専門職からの助言を行う |
| 護者に対してペアレント･トレーニング等の支 |
| 援を行っているか |
| 保 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等に | 〇 |  |  | 丁寧に行っている |
| ついて丁寧な説明を行っているか |
| ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談 | 〇 |  |  | 随時相談を受け付けている |
| 護 |
| 者 |
| へ | に適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい |
| の |
| 説 | るか |
| 明 |
| 責 |
| ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等 |  |  | 〇 | 父母の会の立案を行う　　　保護者からは反対意見が多いので参観日等から行う |
| 任 |
| 等 |
| を開催する等により、保護者同士の連携を |
| 支援しているか |



|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ㉝ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の | 〇 |  |  | 苦情解決の責任者を選定した |
| 体制を整備するとともに、子どもや保護者に |
| 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に |
| 対応しているか |
| ㉞ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行 |  | 〇 |  | 新聞として配布 |
| 事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護 |
| 者に対して発信しているか |
| ㉟ | 個人情報に十分注意しているか | 〇 |  |  | 注意をしている |
| ㊱ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通 | 〇 |  |  | 簡単な手話の練習を行っている |
| や情報伝達のための配慮をしているか |
| ㊲ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地 |  |  | 〇 | 夏祭り等の企画　　近隣からの理解を得る |
| 域に開かれた事業運営を図っているか |
| 非 | ㊳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 |  | 〇 |  | マニュアルを作成し面談毎に説明　職員にも周知を行う |
| 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護 |
| 者に周知しているか |
| ㊴ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 | 〇 |  |  | 消防署員を招き行っている |
| 出その他必要な訓練を行っているか |
| ㊵ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確 | 〇 |  |  | 全職員に業務として参加の機会を与えている |
| 保する等、適切な対応をしているか |
| 常 |
| 時 |
| ㊶ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う | 〇 |  |  | 必要があれば行う |
| 等 |
| の |
| かについて、組織的に決定し、子どもや保護 |
| 対 |
| 応 | 者に事前に十分に説明し了解を得た上で、 |
| 放課後等デイサービス計画に記載しているか |
| ㊷ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の | 〇 |  |  | 対象児童の有無を始業時に確認している |
| 指示書に基づく対応がされているか |
| ㊸ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 | 〇 |  |  | ヒヤリハットの統計をとる |
| 有しているか |



 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **チェック項目** | **はい** | **どちらとも** | **いいえ** | **ご意見** |
| **いえない** |
| 環 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保され | 7 | 1 |  | もう少し広い方が活動はしやすいと思う　　　 |
| ているか |
| 境 |
| ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 6 | 2 |  | スタッフが何人いてどのような資格をもっているか知らない |
| ・ |
| 体 |
| 制 |
| 整 |
| ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置 | 8 |  |  |  |
| 備 |
| などバリアフリー化の配慮が適切になされてい |
| るか |
| 適 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 | 8 |  |  |  |
| 析された上で、放課後等デイサービス計画 | i | が |
| 作成されているか |
| 切 |
| な |
| ⑤ | 活動プログラム | ii | が固定化しないよう工夫され | 7 | 1 |  |  |
| 支 |
| ているか |
| 援 |
| の |
| ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障 | 3 | 5 |  |  |
| 提 |
| 供 |
| 害のない子どもと活動する機会があるか |
| 保 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な | 7 | 1 |  |  |
| 説明がなされたか |
| ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 | 8 |  |  |  |
| 子どもの発達の状況や課題について共通理 |
| 解ができているか |
| ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言 | 8 |  |  |  |
| 等の支援が行われているか |
| ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の |  | 6 | 2 | 保護者会が無いのでわからない　　　　　　　実際無くても良い |
| 護 |
| 開催等により保護者同士の連携が支援され |
| 者 |
| ているか |
| へ |
| の |
| ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の | 6 | 2 |  | 苦情がない |
| 説 |
| 体制を整備するとともに、子どもや保護者に |
| 明 |
| 等 |
| 周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ |
| 適切に対応しているか |
| ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 | 7 | 1 |  |  |
| のための配慮がなされているか |
| ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概 | 4 | 4 |  |  |
| 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 |
| に関する自己評価の結果を子どもや保護者 |
| に対して発信しているか |
| ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 6 | 2 |  | 出来ていると思う |
| 非 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 | 4 | 3 | 1 |  |
| 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 |
| 常 |
| 知・説明されているか |
| 時 |
| 等 |
| ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 | 4 | 4 |  | 訓練の日に利用がないと知らされていない |
| の |
| 対 |
| 出、その他必要な訓練が行われているか |
| 応 |



|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 満 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 8 |  |  | 学校とは別の活動ができているので楽しんでいる |
| ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 8 |  |  | 卒業後行けないのがつらい |
| 足 |
| 度 |